クリニカルパスウェイ
脳血管造影を受ける患者さんへ

2015年12月17日作成
2025年12月改訂
東京慈恵会医科大学西部医療センター

患者番号　@PATIENTID　　患者氏名　@PATIENTNAME

	検査前（外来）	入院日(検査当日、検査前)	入院日（検査後）	退院日（検査翌日）
日時	月　日	月　日	月　日	月　日
目標	□検査が安全に受けられるように準備する。	□検査が安全に受けられる。	□検査後の安静を守り、出血等の合併症なく過ごすことが出来る。	□合併症なく退院を迎えることが出来る。
食事	□食事に制限はありません。	□朝は軽食で済ませてください。 □食事の開始は検査後からとなります。 □水分はのどが乾かない程度に取ってください。	□夕食から食事開始です。 ※ベッド上での食事になりますので、必要時はお手伝いします。 	□制限はありません
活動		□制限はありません。	□検査後3時間は仰向けでベッド上で安静です。体の向きを変えることもできませんので、体勢がつらくなった場合はそのままナースコールでお知らせください。 □検査後3時間後から体の向きを左右に変えることはできますが、6時間後までは起き上がることはできません。 □動脈に針を刺して行う検査です。検査後、動脈固定のテープを剥すまでは、腕を曲げたり、足を曲げ	□体を起こしたり、歩行することができます。動き始める時は、必ず看護師と一緒に行います。
検査処置		□検査は鼠径部、もしくは腕から行う場合がありますので、鼠径部の剃毛を行います。 □お渡しする検査着・検査用下着に着替えます。 □検査時間までにトイレを済ませておいてください。 □医師の指示で、お小水の管を入れる場合があります。	□検査時に左手に点滴の針を刺します。 （状況に応じて右手におこなう事もあります。） □検査後は出血防止のために、検査した部位に動脈を圧迫するための固定を行います。 〈鼠径部の場合〉 6時間後の安静の後に医師が診察時し、固定を剥がします。 〈腕の場合〉 検査終了後より1時間ごとに固定バンドから空気を抜いて、徐々に固定を解除していきます。	□午前中に医師の診察があります。 診察時に、針を刺した部分の出血がないか等の確認を行います。
薬	□検査に向けて中止するお薬もありますので、医師の指示を確認してください。 	□医師の指示に合わせて朝の内服をお願いします。 □入院時は内服している薬、お薬手帳を持参してください。	□医師の指示に合わせて、薬を看護師がお渡しします。 	□持参頂いた薬とお薬手帳を返却します。 □検査にあたり、中止していたお薬がある場合には、再開日等を看護師と確認します。
清潔		□検査当日は、シャワー・入浴はできません。		□退院後はシャワー浴が行えます。
指導説明		□食事はとれませんが、水分はのどが乾かない程度に取ってください。	□医師の指示があるまでは安静を守ってください。 □検査で造影剤を使用しますので、早く体の外に排泄するために水分を多くとってください。 □気分不快・かゆみ・針を刺した部分の痛みや手足のしびれがあったら、すぐに看護師に教えてください。	□医師の診察後、退院となります。 □検査結果は外来での説明となります。 □退院後に針を刺した部分(腕もしくは足の付け根)から出血している、血腫ができた、しびれる等の症状が出た時には、次回の外来予約前であっても早めの診察が必要となります。外来に電話連絡いただき、診察を受けるようにしてください。